

三陸常磐・石川（能登）における海洋環境の変化シンポジウム

キーノートスピーチ

水産業の復興状況 海の変化と今後の課題

令和8年7月18日
福島県水産海洋研究センター
鈴木 聡

目 次

1 福島県の水産業の概要と復興状況

- ・ 概要と全国的位置
- ・ 復旧、復興状況
- ・ 安全、安心の取組
- ・ 水揚げ量の推移

2 福島県でみられる海の変化

- ・ 上位水揚げ魚種の変化
- ・ 代表的な3種の漁獲量推移
- ・ 現場での課題
- ・ 課題解決に向けた取組

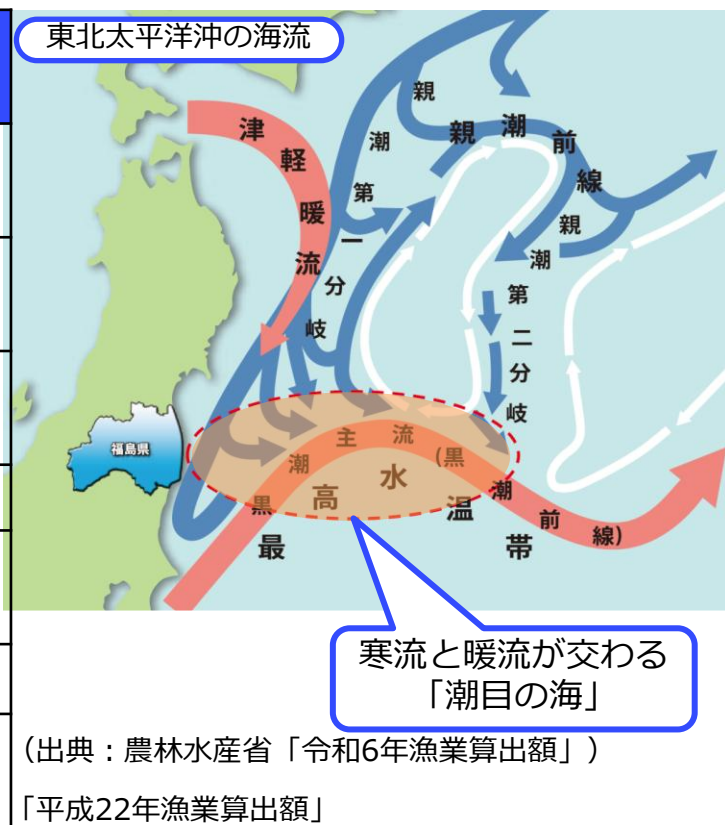
福島県の水産業の概要

○福島県の水産業の全国的位置（漁業産出額－海面漁業）

順位	震災前 (2010)	
1位	北海道	2,265 億円
2位	長崎県	664 億円
3位	静岡県	539 億円
...	...	...
17位	福島県	182 億円
...	...	...
計	39 都道府県	9,715 億円



順位	直近 (2024)	
1位	北海道	2,454 億円
2位	長崎県	650 億円
3位	宮城県	578 億円
...	...	...
20位	福島県	118 億円
...	...	...
計	39 都道府県	8,894 億円



- ・ 外洋に面しており、漁船漁業が盛ん
- ・ 養殖は少ない（「松川浦」のアオノリ、アサリ養殖）

震災被害と施設の復旧



市場や漁船など 82,363(百万円)

水産庁「平成23年度 水産白書」

http://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/h23/pdf/03_dai1shou.pdf



小名浜



冷凍施設(小名浜)



漁船の建造



相馬原釜

産地市場(魚市場)

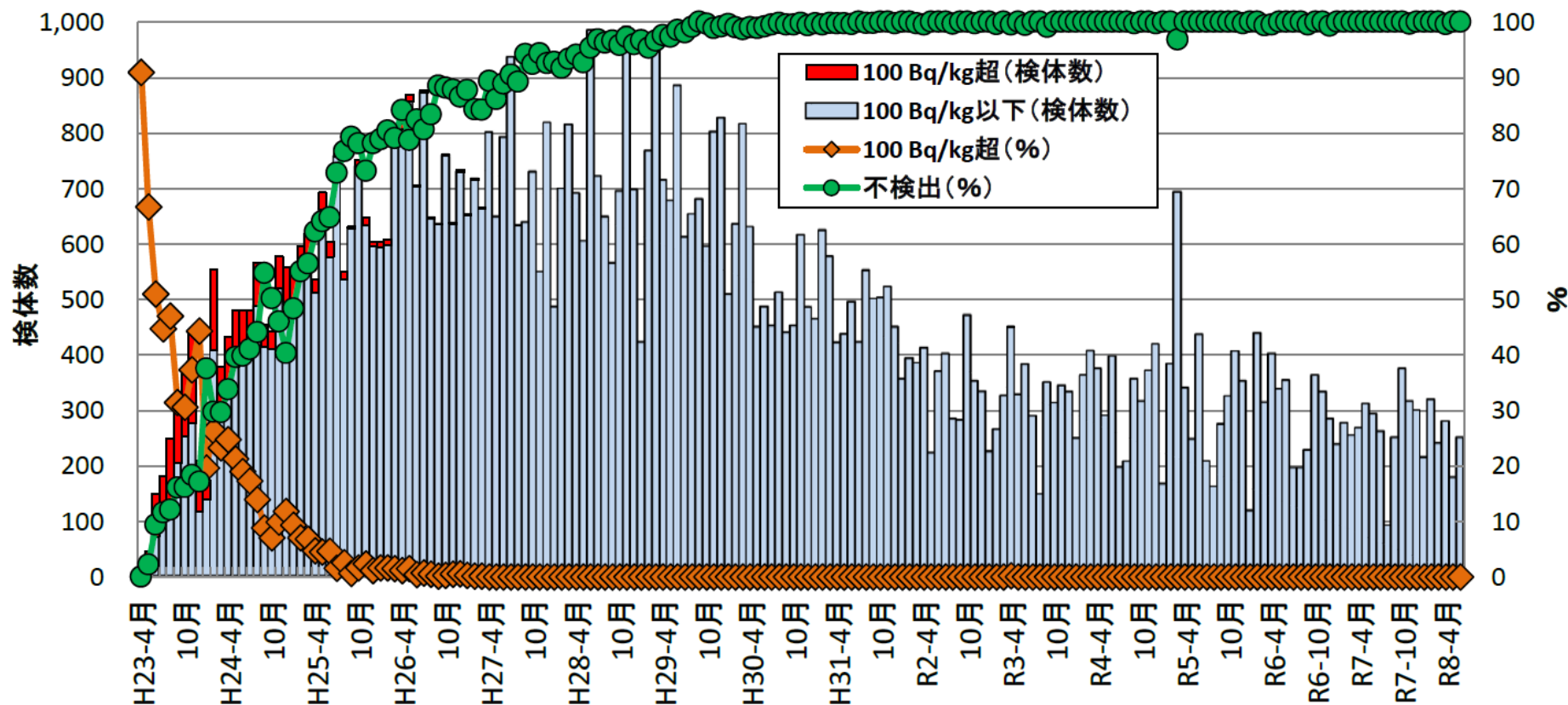
被害を受けた水産施設の復旧
は着実に進んでいます。

安全・安心の取組

魚介類、海水、海底土の放射性セシウムの濃度を調査

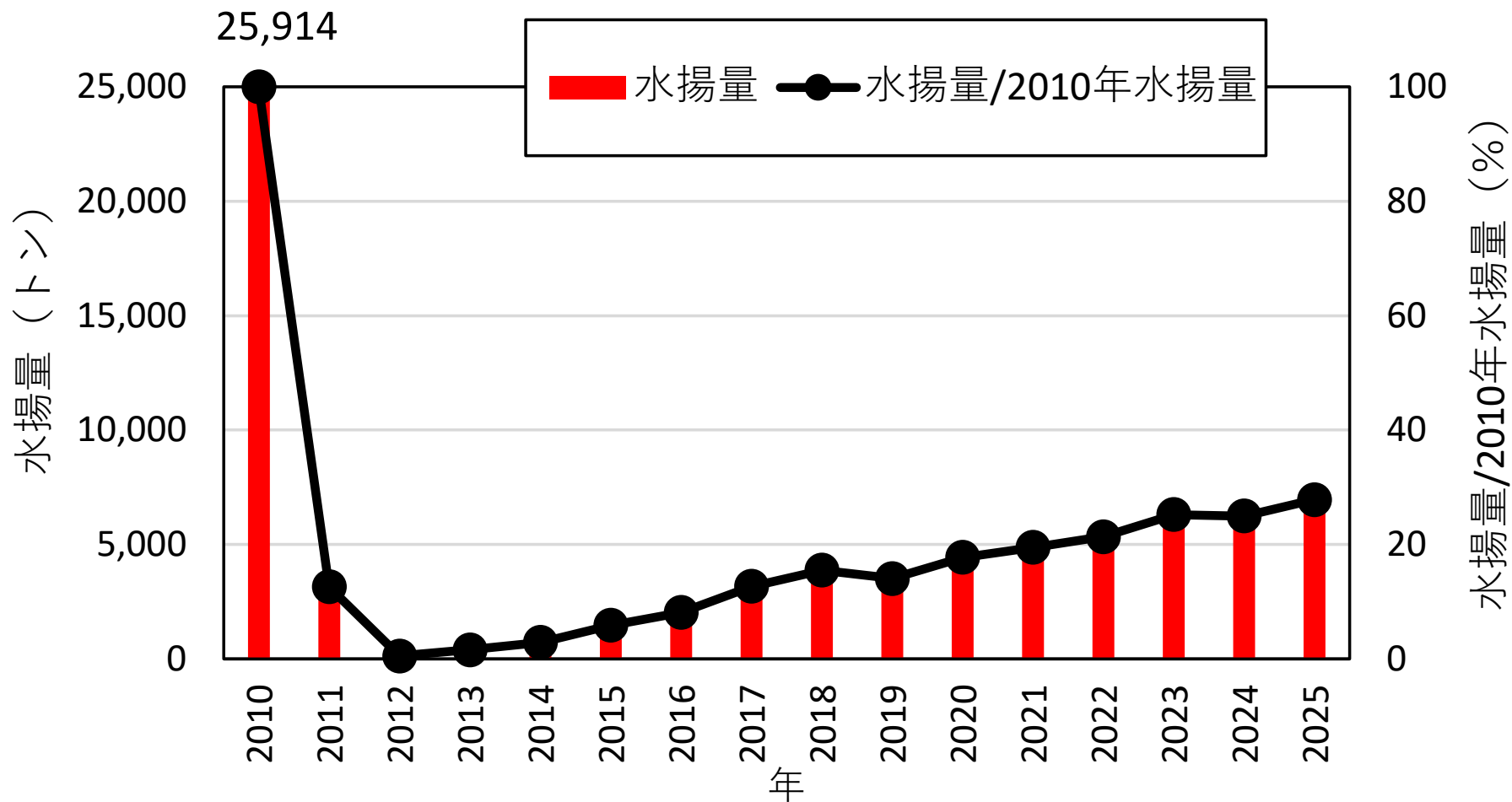
海産魚介類の放射性セシウムは、ほぼ不検出

総検体数：86,298（2026年6月25日現在）



月別放射線モニタリング検査結果(海産魚介類)

水揚量の推移



- ・試験操業：2012年6月～2021年3月
- ・2025年の水揚量は、震災前の約30%まで回復

2 福島県でみられる海の変化



イシガキダイ



イシダイ



アカムツ



コショウダイ



アカアマダイ

福島県の沿岸漁業の水揚げ魚種の変化（2010年と2025年）

【2010年の上位魚種（金額ベース）】

1位 コウナゴ

2位 ヒラメ

3位 シラス

4位 イカナゴ

5位 マガレイ



**2025年
水揚げ無し**

**2025年
水揚げ無し**

**2025年
水揚げ44位**

【2025年の上位魚種（金額ベース）】

1位 ヒラメ

2位 シラス

3位 マダコ

4位 スルメイカ

5位 メヒカリ

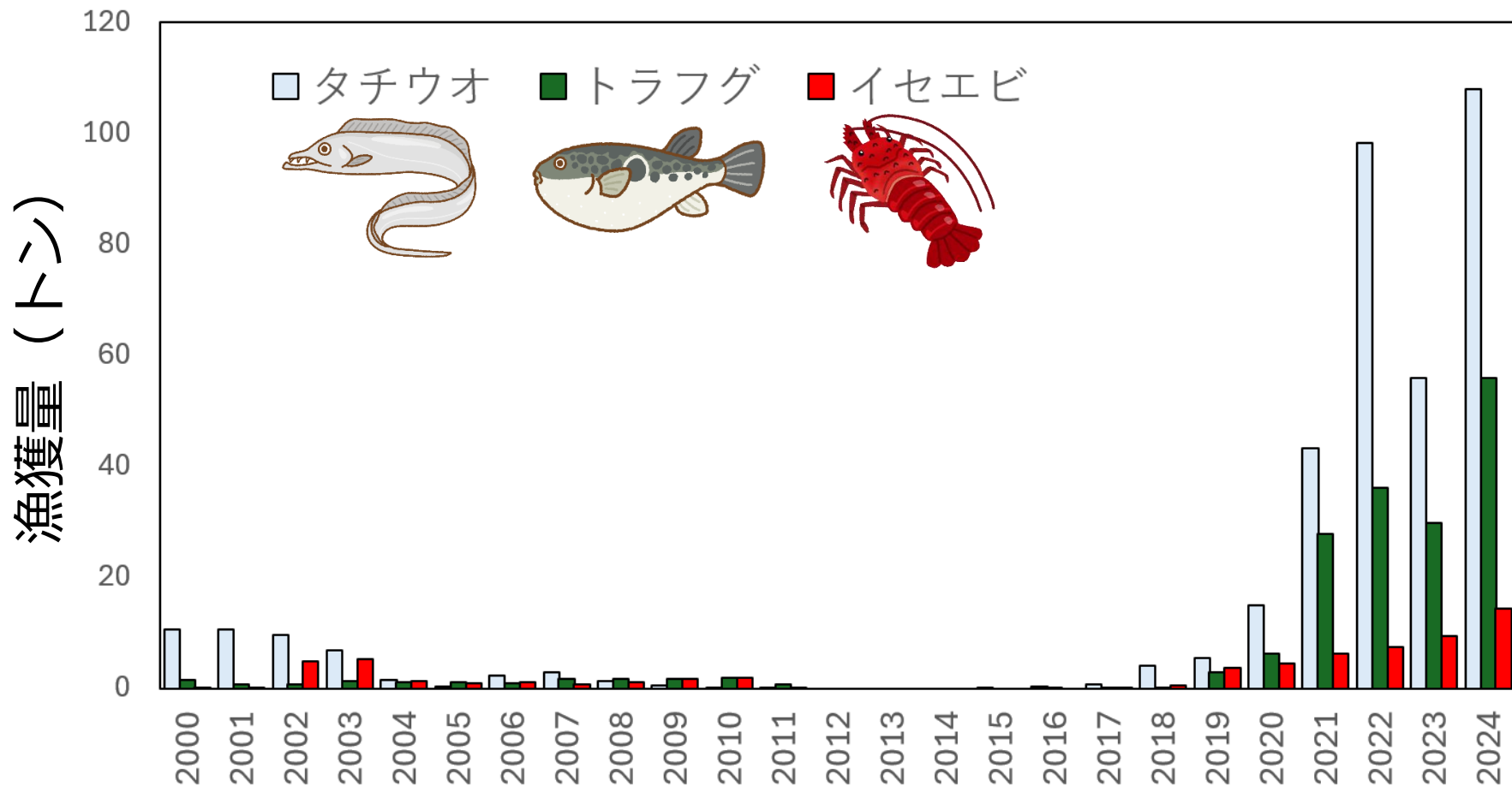


2010年31位

2010年36位

2010年23位

近年増加している代表的な3種の漁獲量推移



タチウオ・トラフグ・イセエビの水揚量の推移

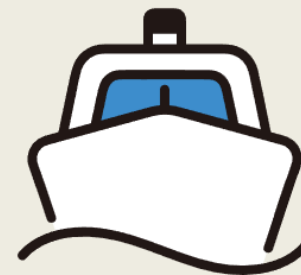
(池川 2023を改変)

現場での課題

生産量の拡大

生産体制の強化

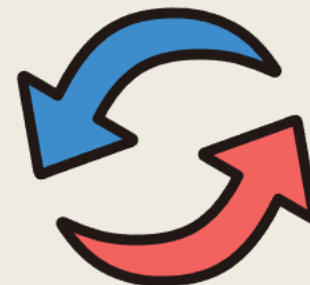
操業自粛により増えた資源の管理



環境変化への適応

漁具、漁法の最適化

漁場の探索、操業の効率化



水産資源の有効利用

高付加価値化、地元での食文化

流通・販路の拡大



課題解決：生産量の拡大

【生産基盤の確保】



新船導入

【若手漁業者への漁業技術研修】



漁具仕立研修



洋上研修

【ICTを活用した資源管理】



漁船へのICT機器取付

← 漁獲量等の入力

漁獲量の入力 付帯情報の入力 写真を添付 参考

説明

魚種毎の漁獲量を任意の単位(kg,尾など)で入力してください。魚種は最近で漁獲量の多かったアカムツ専用

← アカムツ

魚種入力欄

アカムツ 大15cm以上

0.0 kg

漁獲量

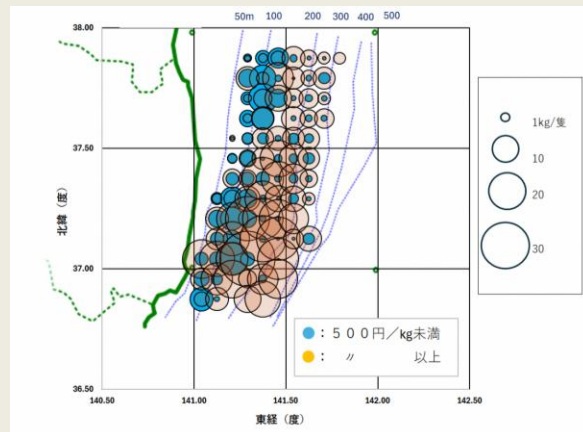
0.0 kg

+0.1 kg +1.0 kg +10.0 kg +100.0 kg

-0.1 kg -1.0 kg -10.0 kg -100.0 kg

福島デジタル操業日誌

デジタル操業日誌



小型魚保護区の検討

課題解決：水産資源の有効利用

【PRイベント・出前講座】



地元開催イベント



高校生への出前講座

【競争力強化】



認証・ブランド化

【高付加価値化】



船上箱詰め



脂質の測定

計画的・効率的な操業／漁業資源の持続的有効活用利用を目指します

ふくしま Marine System

— フクマリ 操業支援システム —

日付	平均 体長	平均 体重(g)	最小脂質 含有率(%)	最大脂質 含有率(%)
2026/6/15	17.7cm	175.7g	4.20%	9.20%
2026/6/10	24.8cm	469.6g	6.60%	11.90%
2026/6/2	27.6cm	612.6g	8.30%	10.70%

品質情報の発信（例アカムツ）